

## 令和6年度 町長と語る会の意見と回答

参加者	意見	回答
本郷中 あかざわ はづき 赤澤 葉月	高齢者同士の交流や日常生活への支援など、高齢者が住みやすい町にするための取組は。	高齢者を支援するための計画はたくさんありますが、例えば、移動スーパー、緊急通報装置、地域包括支援センターによる高齢者支援、救急医療情報キット等があります。本町は県内で一番高齢化率が低い町ですが、それでも高齢化率は25%を越え、これから伸びていくことが予想されますので、高齢者支援には力を入れていきます。
	高齢者同士が交流できるイベントは。	一番大きいのは敬老会です。他にいきいきサロンや創年倶楽部など、地域の公民館とかで運動したりお茶を飲んだり、みんなで集える場所を作るというのもやっています。
本郷中 のざわ しゅうせい 野澤 柊成	カーブミラーや看板など、安全のための施設の点検や新設についてどのように取組んでいるか。	日常的な点検のほか、学校の関係者、地域、役場で合同パトロールをして通学路の点検をしています。カーブミラーや防犯灯は自治会長から要望してもらい、危険なところから優先的に付けています。皆さんも危険なところに気づいたら、学校の先生に言ったり、親御さんから自治会長に言ってもらえば、現場を見て対応していきます。
	設置するための年間の費用は決まっているか。	3月の議会で1年間に使うことができる予算の額が決められます。足りない場合は補正予算といって、議会の承認を取る必要があります。カーブミラーは去年は12基付けました。
本郷中 つるみ よしひろ 鶴見 吉裕	人の動きが活発な町にするためLRTを町まで接続してほしい。LRTを延伸させる考えは。	LRTは宇都宮市が事業主体で、既に開通している宇都宮駅東側は15kmで685億円、計画している西側は5kmで400億円と市は見込んでいます。LRTで便利になるのは良く分かりますが、本町に引く場合、相当の距離を宇都宮市内で伸ばすことになり、市がやろうと言ってくれないとできない、整備費のことを考えると難しいという状況です。
上三川中 かとう ぎん 加藤 銀	特産物が多く農業が盛んな町にしていきたい。農業人口を減らさないための対策は。	本町は3本の川の町で肥沃な農地が広がっており美味しく優良な農産物を産出しています。町では国や県と共同で支援金を出す等により、新しく農業を始めてくれる方や、今農業を頑張っている人への支援を行っています。スマート農業などの新しい技術も取り入れながら、本町の農業を守っていきたくと思います。
上三川中 よしだ みさき 吉田 美咲	町の知名度を高めるためSNSが効果的です。現在どんなPRをしていて、更に工夫して活用する考えは。	町では、かみたんメール、X、LINE、Facebook、Instagram、YouTubeで情報発信しています。以前YouTubeで町の交通網を全部封鎖したら日本の経済が止まってしまうという「上三川独立宣言」という動画を作りました。皆さんが見たいと思えるような情報発信を考えていきたいです。アイデアがあったら後でも良いので逆に教えてください。
上三川中 いけや まゆ 池谷 真優	ORIGAMIプラザは多くのふれあいのある施設になってほしい。どのような場所にしていきたいか。	ORIGAMIプラザは中央公民館と子育て支援センターの機能が入った施設です。足を運んで楽しいとか、こんな企画があったら皆さん出てきやすいとか、いろいろなメニューを企画しています。小さいお子さんを持つ親御さんの情報交換の場や、子供たちからお年寄りまでみんなが集まって交流出来て、そんな施設になれば良いなと思っています。
	吉澤章さんを紹介する博物館を作ってほしい。	吉澤章先生は折り紙の他、海外の方の手紙等、たくさんの資料を町に寄贈されています。吉澤章記念館は大体4ヶ月に1回展示物を変えますので、まずはそちらを見てほしいです。
上三川中 たしろ りょうが 田代 凌雅	防災施設が安心して利用できるよう定期的な点検を。災害から町民を守るための取組は。	町の施設は定期的に点検し、異常があれば補修や補強をしています。避難所は備品のチェックや使い方を学ぶ等、役場職員も訓練しています。その場所が安全か危険かハザードマップで確認できますが、近年はダウンバーストやゲリラ豪雨等、どこにいても油断はできないので、日頃からの準備、自分の身は自分で守ることが大切です。
上三川中 よしだ はると 吉田 晴翔	計画を立てるのが苦手です。事業を計画するとき心がけていることや気を付けていることは。	税金を使って運営しているので、少ないお金で効果が出るようにを念頭に、専門家などいろんな人に話を聞きながら計画を作っています。個人の計画も大切に、大谷翔平選手は目標達成のために何をすべきかを高校1年生の時に考えて、それを今でも実践しています。自身の立てた計画に合わせてやっていけば達成の方向に進んでいくと思います。
明治中 こじま あい 小島 藍	大きな道路があり町外の人の交通事故が多い。町内・外に対する事故防止の取組は。	新4号国道など幹線道路が多いので、事故が起きると大きな事故に繋がり、それは町外の方が多いです。街頭や町外の方も来る商業施設で交通安全の啓発運動をしていますが、それで完璧とは言えません。相手任せではなく、青信号でも相手が止まったのを確認してから進むなど自分が怪我をしないように取り組んでいきたいです。
明治中 うすい みゆ 薄井 心優	気温が高く体育の授業や部活動ができない時間帯がある。体育館にエアコンをつけてもらいたい。	今年の夏も本当に暑くて、あの気温の中で運動するのは非常に危険な状態になってしまいます。10校の体育館全部にエアコンを付けるのはものすごくお金がかかるので、どうやったら効果的なものが出るかと、職員も一生懸命研究しているところです。できるように、何とか頑張りたいと思います。
明治中 こじま ほのか 小島 愛加	活力ある町にするため、働き手や地域の担い手不足の解消としてどのように若い人を増やす考えか。	栃木県では特に20歳から24歳までの女性が県外への引っ越し等で減少しています。都会に出て何か魅力がなければ町に戻ってきません。町では産業団地を作り職場を確保したり、道の駅で農産物を受け容れたり、町の活性化や、町の魅力を上げて、皆さんが町外に行った後も戻ってきたいと思ってくれるような町づくりを目指しています。

追加意見

参加者	意見	回答
上三川中 よしだ みさき 吉田 美咲	特産物があり住みやすく様々な行事があるのが町の良い所だと考える。町の良い所はどこだとお考えか。	地震に強い。台風も鬼怒川は川幅が広く、田川も上流の宇都宮に調整池が作られており、完成すれば危険度が下がる。土砂崩れもなく安全。電車や国道、高速道路が通っていてどこにでも行きやすい。肥沃な農地でお米も野菜も非常に美味しい。だから上三川町って良い所だなと思います。皆さんが良さを認識してくれて、もっと光輝く町にしてほしい。
上三川中 よしだ はると 吉田 晴翔	交流が盛んで活力のある文化を大事にする町になってほしい。どのような町にしたいとお考えか。	文化的側面は非常に大切だと思います。生沼家住宅をどのように活用するか、ORIGAMIプラザから城址公園までの道路を良い道路にしたりして、来て楽しそうと思ってくれる町にしたいです。道の駅での魅力や、もの作りの文化とか、折り紙を発信して海外のインバウンドを狙ったり。町に良いものを考えるのに、皆さんからも意見をいただけると有難いです。
本郷中 つるみ よしひろ 鶴見 吉裕	建設されるスーパーホテルの近くに、様々な部活の合宿地となるような練習施設を建ててはどうか。	素晴らしい意見だと思います。上三川日産スポーツセンターで、国体のフェンシング大会がありました。ただ、練習機材や競技機材は揃っているところがあまりありませんでした。合宿とかする時に、ホテルができれば歩いていけるし、新たなスポーツ施設を作ったり、既存の施設の機能を充実させて人を誘致する。それは非常に大切なことだと思います。
明治中 こじま ほのか 小島 愛加	上三川地区に施設等が集まっているが、危ない場所があったりして行きづらい。行きやすくしてほしい。	都市計画図の中の色分けで家とか商業施設は建てられる場所が限られてしまっています。本郷・明治地区は建てられる場所が少ないです。例えば4号線に大型商業施設を建てるのも法律上は難しいです。道の駅は道路施設なのでできる。ORIGAMIプラザを複数作るというのも費用面で難しいから、皆さんが通う道路や歩道を整備して安全に利用できるようにしていきたい。